

椿

林



大尉、私に何か用ですか？

用というか…
そうですね、言ってみれば
仕上げ、ですかね

まだ貴方には
足りないんですよ

こちら側に
居るための

狂気が

何を言ってる…

お尻さん、

ビィ



なっ…
何を…

言っただでしよ？
中尉にはもう少し
壊れてもらわないと

仰っている
意味が全く
わかりません！

本当に頭の
弱い方ですねえ

きゃあああああ

一体これは、
何のつもりですか！

今すぐ離して
下さー！

離して…

うきやああんっ

うきやああんっ

おやおやお嬢様には
少々刺激が強すぎた
ようですねえ

大尉…！

本当に嫌がってるか
チエツクして
みましようか

!?

うきやああんっ

うきやああんっ

ん〜ちよつと
湿ってる
ような…

く〜にゅん
く〜にゅん

いやあ
触らない
でえ

お願い…っ

もう少し
強く触った方が
いいですかね〜

でゅん
でゅん
でゅん
でゅん

やめてえ

泣かなくても
いいんですよ
怖いことして
ませんから

うん

ひい

気持ちいいことを
教えてあげると
いってるだけですよ

せ
せ
せ

いやあああっ



見ないでっ

いやっ

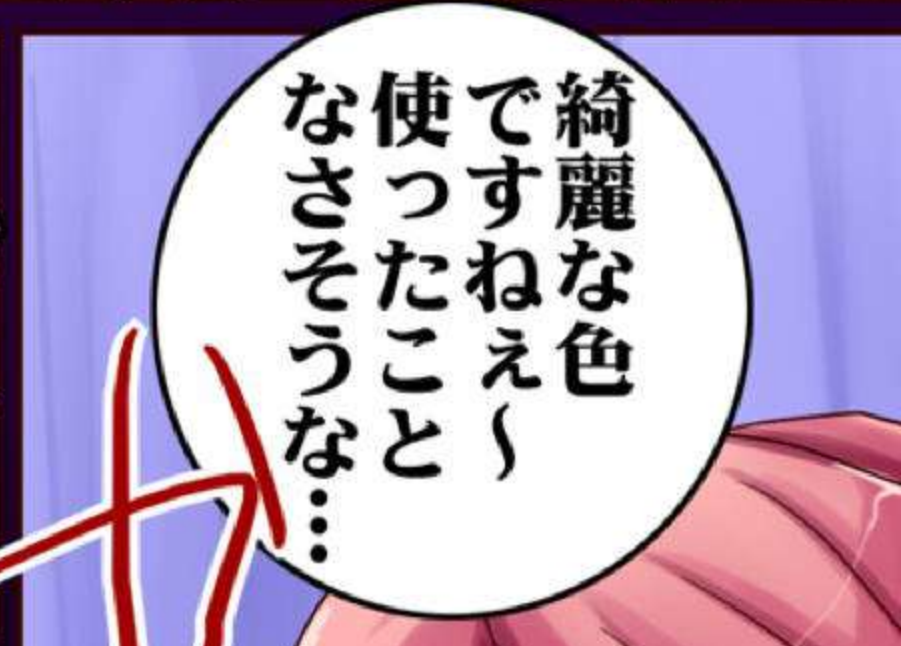


れっ

んっ

ひっ

ひあ



綺麗な色
ですねぇ
使ったこと
なさそうな...



やっ

やめ...っ

んんん

ひっ

んんん



あ

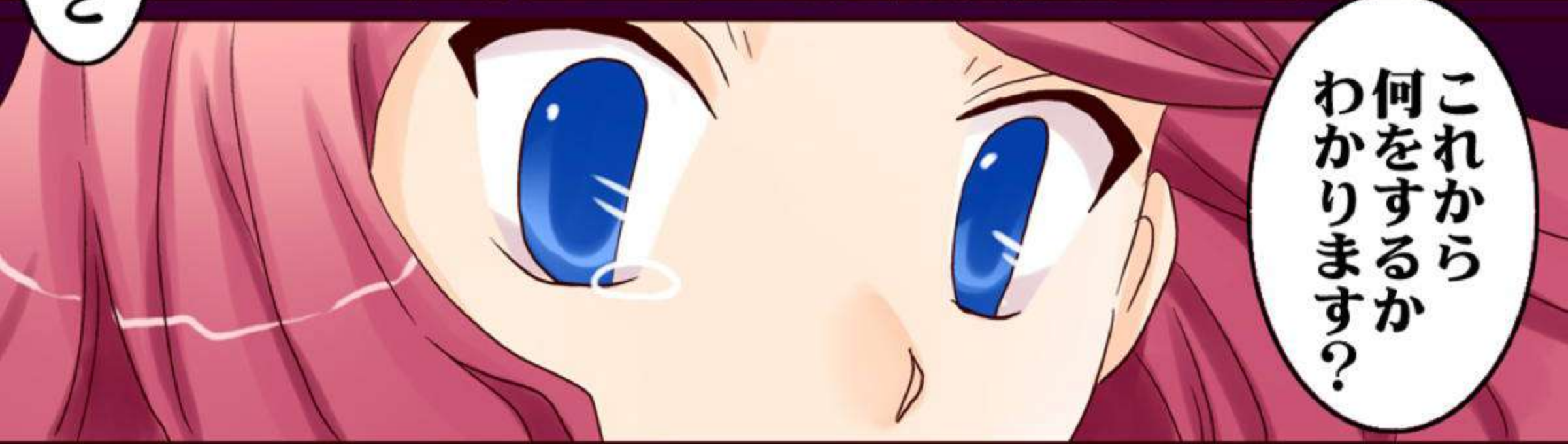
あ

あ

何を
言って...



あー...あー



これから何をしますか？



やめて下さい...

私...だって...まだ...

おやそうなんですかてっきりもつ...

いやそれじゃあかわいそうですからねえ...

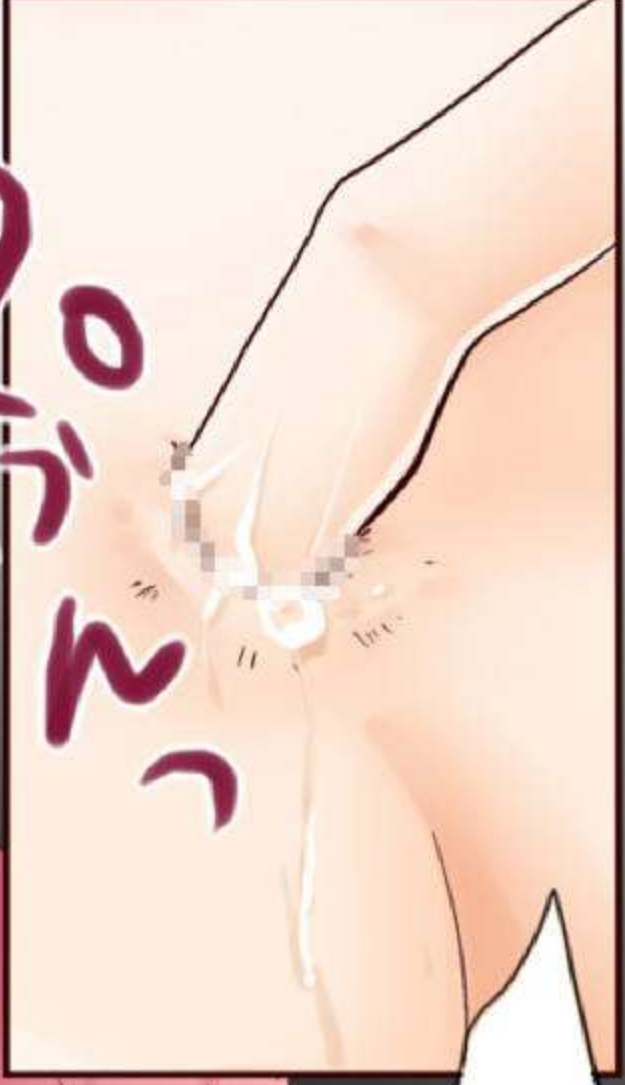
いぢらんで

楽しんで
もらいましょつか



大尉…?

大丈夫
痛くないように
勤めますから



いやですッ

きもち
わるい…!

無理っ



気持ちいいの
間違いでしょう？

っほっほ

ああ、まだ
その感覚も
わかりませんか

大尉…もう
やめてください

私が何をしたらと
いうの…

ほほ

おや、私は貴方のために
やっているんですよ
これから必要なんです
貴方がこちら側に
居る以上ね

さあ認めて
堕ちてしまいなさい
自分が淑女でも
聖女でもないことを

っはっは

ねえ
ツバキ || ヤヨイ中尉

っはっは



ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ



いや

ドッパ

グッ

カッ

ドッパ

ドッパ

んもう嫌じゃ
ないでしょう
物分りの悪い
ゴミ中尉は

ズッ
ズッ

「きもちいい」ですよ
言っでっらんかな



いやあ

もう…やめて
大尉い…

シッ

き

ズッ

きもち

ふふ…

お

シッ

お



イェー
カッ
カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ
カッ
カッ

カッ



数日後



ところで
大尉

ジン兄様には
いつお会いできるの？

早く会いたいわ

おは

んん

んん

んん

おは

んん

んん

んん

会ってツバキのココ
犯してもらおうの

ジン兄様のために
とつてあるの

ね
ジン兄様



お疲れ様でした。

いろいろ反省する点がありますが描いてとっても楽しかったです。

またお会いする機会がありましたら、よろしくおねがいします。

ツバキは意外と大胆な服が似合うと思います。

